

I 耕地面積及び耕地の拡張・かい廃面積

1 耕地面積（田畑計）

(1) 平成26年7月15日現在の全国の耕地面積（田畑計）は451万8,000haで、開墾、東日本大震災等の自然災害からの復旧等による増加があったものの、荒廃農地になったこと、宅地等への転用等による減少から、前年に比べて1万9,000ha（0.4%）減少した。

全国農業地域別にみると、関東・東山で3,800ha、北海道で3,000ha、九州で2,900haそれぞれ減少した（表1）。

(2) 水田率は54.4%で、全国農業地域別にみると北陸が89.5%で最も高く、次いで近畿の77.4%、中国の76.8%の順となっている（表1）。

(3) 耕地率は12.1%で、全国農業地域別にみると沖縄が17.0%で最も高く、次いで北海道及び関東・東山の14.6%の順となっている（表1）。

表1 平成26年田畑別耕地面積（全国農業地域別）

全農業地域	田畑計			田			畑			水田率	耕地率
	面積	前年との比較		面積	前年との比較		面積	前年との比較			
		対差	対比		対差	対比		対差	対比		
ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	%	%	
全 国	4,518,000	△ 19,000	99.6	2,458,000	△ 7,000	99.7	2,060,000	△ 12,000	99.4	54.4	12.1
北 海 道	1,148,000	△ 3,000	99.7	223,400	△ 400	99.8	924,700	△ 2,700	99.7	19.5	14.6
東 北	852,500	△ 1,700	99.8	611,200	△ 200	100.0	241,300	△ 1,500	99.4	71.7	12.7
北 陸	314,600	△ 900	99.7	281,600	△ 900	99.7	32,900	△ 100	99.7	89.5	12.5
関東・東山	735,700	△ 3,800	99.5	407,900	△ 1,300	99.7	327,700	△ 2,600	99.2	55.4	14.6
東 海	263,600	△ 1,700	99.4	156,200	△ 700	99.6	107,500	△ 900	99.2	59.3	9.0
近 畿	229,100	△ 1,700	99.3	177,400	△ 1,400	99.2	51,600	△ 400	99.2	77.4	8.4
中 国	244,500	△ 1,700	99.3	187,700	△ 900	99.5	56,800	△ 700	98.8	76.8	7.7
四 国	141,200	△ 1,400	99.0	91,000	△ 600	99.3	50,100	△ 900	98.2	64.4	7.5
九 州	549,700	△ 2,900	99.5	320,300	△ 1,200	99.6	229,400	△ 1,800	99.2	58.3	13.0
沖 縄	38,700	△ 100	99.7	852	1	100.1	37,800	△ 200	99.5	2.2	17.0

注：1 水田率とは、耕地面積（田畑計）のうち、田面積が占める割合（%）である。

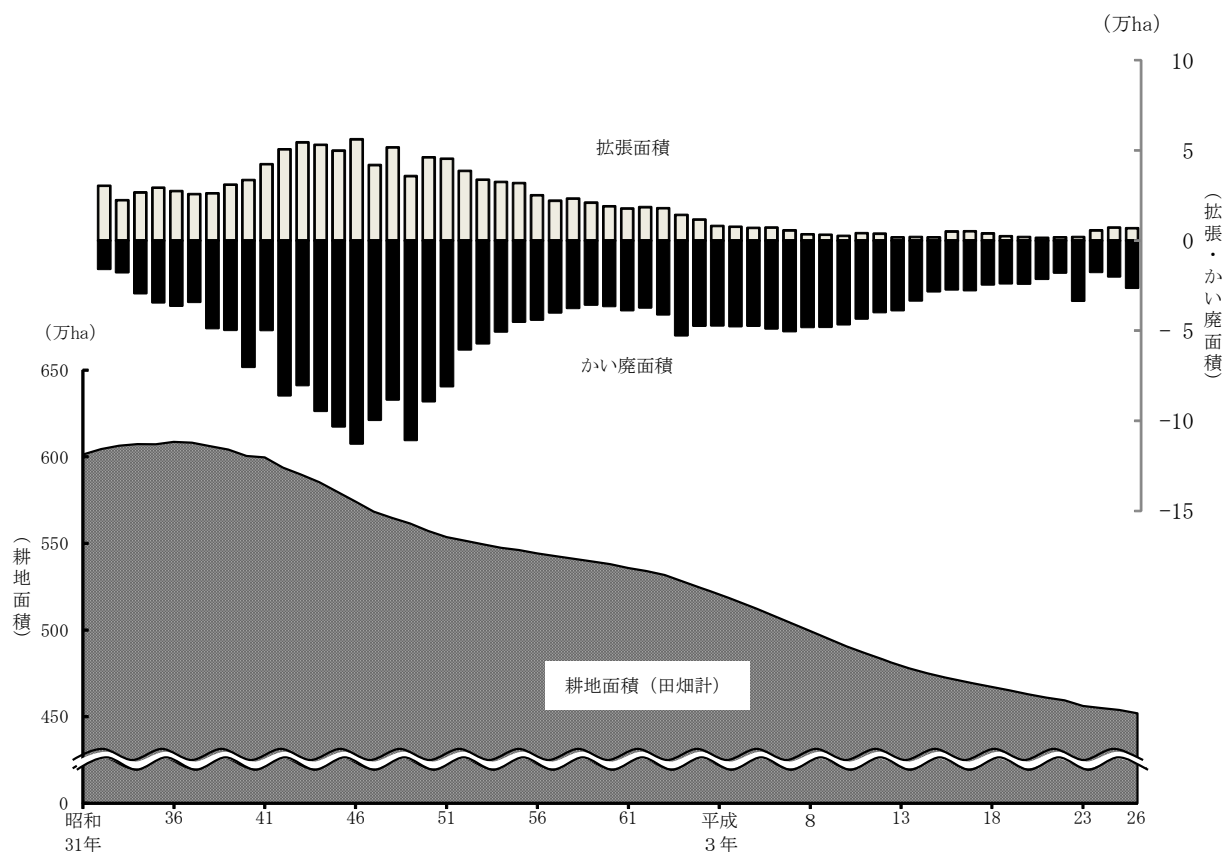
2 耕地率とは、総土地面積のうち、耕地面積（田畑計）が占める割合（%）である。

なお、この総土地面積は、国土交通省国土地理院『平成25年全国都道府県市区町村別面積調』による。

(4) 耕地面積の動向をみると、昭和30年代初めは増加傾向で推移したが、昭和36年の608万6,000haを最高にその後年々減少し、昭和41年には599万6,000haと600万haを下回った。その後も高度経済成長のもと、宅地等への転用が大幅に増加したこと等から減少幅が大きくなったが、昭和50年代に入ると、耕地面積の減少は昭和40年代に比べて緩やかになった。

平成元年以降は、増加要因である開墾等の減少に加え、減少要因である宅地等への転用や荒廃農地になったこと等によるかい廃が継続的に発生しているために減少幅が大きくなり、平成8年には499万4,000haと500万haを下回った。その後も、耕地面積は減少を続けて、平成26年は451万8,000haで過去最高であった昭和36年の74.2%となっている（図1）。

図1 耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



2 田耕地面積

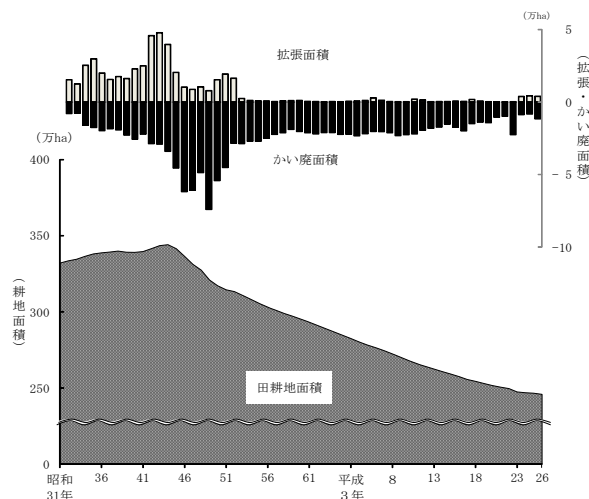
(1) 平成26年7月15日現在の田耕地面積は245万8,000haで、前年に比べて7,000ha (0.3%) 減少した。全国農業地域別にみると、近畿で1,400ha、関東・東山で1,300ha、九州で1,200haそれぞれ減少した(表1)。

(2) 田の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は3,990haで、自然災害からの復旧等の拡張があった(表2)。

一方、かい廃面積は1万1,500haで、荒廃農地になったこと、宅地等への転用等によるかい廃があった(表3)。

表2 平成26年田の拡張面積(全国農業地域別) 図2 田耕地面積と拡張・かい廃面積の推移

全農業地域	拡張(増加要因)					田畑転換
	計	開墾	干拓・埋立て	復旧		
全国	3,990	1,240	-	2,730	23	
(対前年差)	△ 300	620	-	△ 940	18	
北海道	141	141	-	-	-	
東北	2,600	216	-	2,380	0	
北陸	126	46	-	57	23	
関東・東山	402	402	-	-	-	
東海	172	162	-	10	0	
近畿	60	44	-	16	-	
中国	101	60	-	41	0	
四国	85	85	-	-	0	
九州	298	72	-	226	-	
沖縄	12	12	-	-	-	



(3) 田耕地面積の動向をみると、昭和40年代前半まで増加傾向であったが、昭和44年の344万1,000haを最高にその後減少傾向で推移し、平成26年は245万8,000haとなり、過去最高であった昭和44年の71.4%となっている。これは、米の生産調整の実施により開墾の抑制や畑への転換が進んだことに加え、宅地等への転用、荒廃農地になったこと等のかい廃が継続的に発生しているためである（図2）。

表3 平成26年田のかい廃面積（全国農業地域別）

全農業地域	かい廃（減少要因）										田畑 転換	
	計	自然 災害	人為					い				荒廃農地
			小計	工場 用地	道路・鉄道 用地	宅地等	農林道等	植林	その他			
全 国	11,500	306	10,300	864	570	3,390	183	129	5,180	4,140	926	
（対前年差）	3,360	306	3,190	385	87	180	66	9	2,470	1,770	△ 104	
北 海 道	527	-	475	5	23	3	45	0	399	45	52	
東 北	2,840	102	2,510	132	220	438	14	27	1,680	1,500	227	
北 陸	990	8	825	42	44	271	13	5	450	181	157	
関 東・東 山	1,670	0	1,540	181	65	636	33	9	619	571	124	
東 海	919	-	853	70	27	500	8	20	228	228	66	
近 畿	1,420	27	1,250	112	97	589	11	9	433	354	142	
中 国	1,040	156	806	84	29	327	17	12	337	295	77	
四 国	689	-	667	59	14	241	7	4	342	335	22	
九 州	1,440	13	1,370	179	51	378	35	43	684	624	59	
沖 縄	11	-	11	-	-	2	-	-	9	8	-	

3 畑耕地面積

(1) 平成26年7月15日現在の畑耕地面積は206万haで、前年に比べて1万2,000ha（0.6%）減少した。全国農業地域別にみると、北海道で2,700ha、関東・東山で2,600ha、九州で1,800ha、東北で1,500haそれぞれ減少した（表1）。

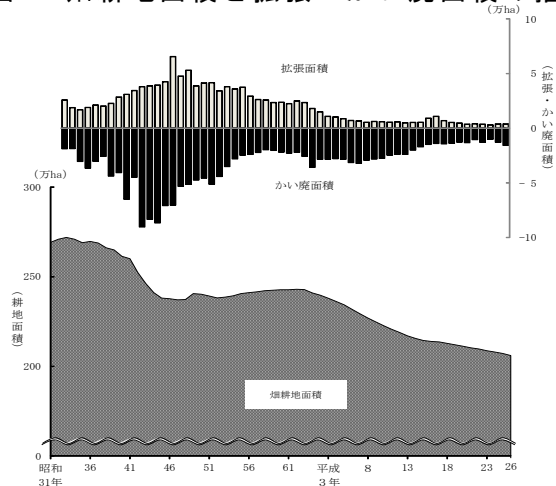
(2) 畑の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は3,880haで、開墾、田畑転換等による拡張があった（表4）。

一方、かい廃面積は1万5,600haで、荒廃農地になったこと、宅地等への転用等によるかい廃があった。かい廃面積のうち荒廃農地は8,880haで、これを全国農業地域別にみると北海道が2,500haで最も多く、次いで、東北の1,670ha、九州の1,090haの順となっている（表5）。

表4 平成26年畑の拡張面積（全国農業地域別）

全農業地域	拡張（増加要因）				
	計	開墾	干拓・ 埋立て	復旧	田畑 転換
全 国	3,880	2,500	-	461	926
（対前年差）	0	150	-	△ 44	△ 104
北 海 道	417	220	-	145	52
東 北	1,020	484	-	305	227
北 陸	248	90	-	1	157
関 東・東 山	933	809	-	-	124
東 海	308	240	-	2	66
近 畿	166	24	-	-	142
中 国	117	36	-	4	77
四 国	84	62	-	-	22
九 州	257	194	-	4	59
沖 縄	338	338	-	-	-

図3 畑耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



(3) 畑耕地面積の動向をみると、昭和33年の271万9,000haを最高に、昭和34年以降は減少傾向で推移し、昭和40年代前半は田への転換に加え、宅地等への転用、植林等のかい廃により減少幅が大きくなり、昭和45年には240万haを下回った。その後、昭和53年から昭和62年にかけて開墾等による拡張や田への転換の抑制等により増加傾向で推移し、昭和62年に243万haとなった。しかし、昭和63年以降は開墾等による拡張が大幅に減少したことに加え、かい廃は継続的に発生しているため再び減少傾向となり、平成26年は206万haで過去最高であった昭和33年の75.8%となっている（図3）。

表5 平成26年畑のかい廃面積（全国農業地域別）

全農業地域	かい廃（減少要因）										田畑 転換
	計	自然 災害	人為 かい廃							荒廃農地	
			小計	工場 用地	道路・鉄道 用地	宅地等	農林道等	植林	その他		
全 国	15,600	29	15,500	1,130	384	3,570	336	353	9,740	8,880	23
（対前年差）	2,900	28	2,800	646	△ 82	300	△ 7	58	1,940	1,730	18
北 海 道	3,120	0	3,120	21	53	59	139	19	2,820	2,500	-
東 北	2,500	8	2,490	80	116	403	16	29	1,850	1,670	0
北 陸	317	1	293	12	15	85	5	2	174	113	23
関 東・東 山	3,520	0	3,520	413	82	1,740	64	61	1,160	1,050	-
東 海	1,290	-	1,290	76	25	590	19	42	537	537	0
近 畿	519	6	513	29	48	109	6	15	306	241	-
中 国	830	8	822	45	15	130	10	26	596	573	0
四 国	960	5	955	36	8	68	5	20	818	812	0
九 州	2,050	1	2,050	407	20	293	47	139	1,140	1,090	-
沖 縄	463	-	463	11	2	90	25	-	335	294	-

(4) 畑耕地面積を種類別にみると、普通畑は115万7,000ha、樹園地は29万5,600ha、牧草地は60万7,800haで、前年に比べて普通畑は4,000ha（0.3%）、樹園地は3,900ha（1.3%）、牧草地は3,300ha（0.5%）それぞれ減少した。

畑種類別の面積割合は、普通畑が56.2%、樹園地が14.3%、牧草地が29.5%となっている（表6）。

表6 平成26年畑種類別面積（全国農業地域別）

全農業地域	計			普通畑			樹園地			牧草地		
	面積	前年との比較		面積	前年との比較		面積	前年との比較		面積	前年との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比		対差	対比
全 国	2,060,000	△ 12,000	99.4	1,157,000	△ 4,000	99.7	295,600	△ 3,900	98.7	607,800	△ 3,300	99.5
（構成比 %）	100.0	56.2	14.3	29.5
北 海 道	924,700	△ 2,700	99.7	414,200	△ 200	100.0	2,920	0	100.0	507,500	△ 2,500	99.5
東 北	241,300	△ 1,500	99.4	131,700	△ 900	99.3	48,300	△ 300	99.4	61,400	△ 200	99.7
北 陸	32,900	△ 100	99.7	25,700	0	100.0	5,250	△ 40	99.2	1,940	△ 40	98.0
関 東・東 山	327,700	△ 2,600	99.2	267,300	△ 1,800	99.3	51,000	△ 700	98.6	9,440	△ 90	99.1
東 海	107,500	△ 900	99.2	60,400	△ 300	99.5	44,300	△ 700	98.4	2,760	△ 10	99.6
近 畿	51,600	△ 400	99.2	18,000	△ 100	99.4	33,100	△ 200	99.4	551	△ 7	98.7
中 国	56,800	△ 700	98.8	37,300	△ 400	98.9	16,100	△ 400	97.6	3,370	△ 40	98.8
四 国	50,100	△ 900	98.2	17,200	△ 200	98.9	32,400	△ 700	97.9	540	△ 16	97.1
九 州	229,400	△ 1,800	99.2	154,600	△ 700	99.5	60,300	△ 1,000	98.4	14,500	△ 100	99.3
沖 縄	37,800	△ 200	99.5	30,100	0	100.0	1,910	△ 10	99.5	5,810	△ 170	97.2